

「中国・アジア」ダイジェスト

2013.05.13-05.24

*記事は東京発行・最終版

CHINA

5月13日(月)

■ 関税、中国で塗料原料
自動車用/月400ト

関西ペイントは、中国で自動車用塗料原料の生産を2015年をめどに始める。国内で塗料原料を製造しているが、現地生産化で製品化までの時間と輸送コストを低減。月400ト体制で始める。(1面)

■ 新車販売、4月2ケタ増
日系車シェア1割拡大16.09%

4月の中国の新車販売台数は13.4%増の184万1700台。2ケタの伸びを確保、堅調ぶりが改めて示された。日系車のシェアは1割拡大して16.09%。中国自動車工業協会まとめ。(時事=7面)

■ エプソン、表面処理工場が稼働
車・航空機部品/携帯電話デバイス

セイコーエプソンは、中国で自動車や航空機部品などを表面処理する工場が稼働。自動車や航空機部品、携帯電話向けデバイスなど。需要が拡大、現地で受注生産する体制を整えた。(11面)

5月14日(火)

■ 炭素繊維強化樹脂の混練設備
東レ/年産2500ト設備導入

東レは、広東省にある樹脂コンパウンド(混練)の生産会社に炭素繊維強化樹脂の混練設備を新設する。年産2500トの設備を導入。CFRTPを生産する。デジタル機器や回転部品向け。(13面)

■ 日系小売、店舗閉鎖が相次ぐ
人件費上昇/景気後退

中国で日系小売業の店舗閉鎖が相次い



ホンダ原付2種の新製品「クロスカブ」。中国やタイ、ベトナムなどの新興国で生産(中央は青山真二執行役員二輪事業本部長=23日付)

5月15日(水)

■ サントリー、ウイスキーで攻勢
シンガポールに「山崎」/露は角瓶

サントリー酒類は、ウイスキーの輸出を拡大する。欧米や中国、シンガポールには「山崎」などの高級品、台湾やロシアには大衆品の「角瓶」を中心に拡販。15%増の170万ト出荷を目指す。(15面)

5月17日(金)

■ ヤマザキマザック、遼寧開業式
CNC旋盤・立型MC/月産100台

ヤマザキマザックは、大連市に建設した遼寧工場の開業式典を開いた。中国で2カ所目。CNC旋盤4機種、立型MC2機種を日本に出荷。月産100台。日本生産よりも10%価格低下実現。(6面)

■ JFEスチール、中国現地生産
自動車用鋼管/月産2000ト

JFEスチールは、2015年1月をめどに中国で自動車用鋼管の現地生産する。台湾伸管メーカー最大手と合弁会社、嘉興JFE精密鋼管を浙江省内に設立する。生産能力は月産約2000ト。(11面)

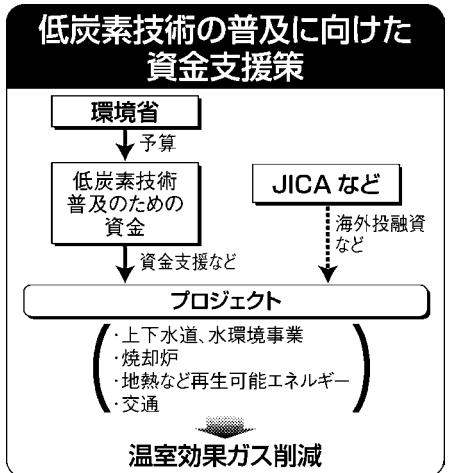
5月20日(月)

■ DIC、液晶の新工場
10月稼働/現地生産

DICは、山東省青島市に薄膜トランジスタ(TFT)液晶の新工場を新設し、10月に稼働する。競合が台湾などに拠点を持つ中、中国で液晶パネルの生産拡大を見据えて現地生産。(12面)

■ 中国サムスンから受注
ローツェ/ディスプレイ製造装置

ローツェは、韓国の子会社ローツェシステムズが、中国のサムスン蘇州LCDからディスプレイ製造装置を161億7500万(約14億円)で受注した。受注製品の詳細は明らかにしていない。(11面)



■ 「成長と環境」調和 - アジアに
環境省/低炭素化技術供与

環境省は、低炭素技術をアジア太平洋地域に広めるため、技術やノウハウ、資金、人材などを提供する。アジアの成長を生活環境と調和させ、低炭素・循環型・自然共生の社会を実現する。(12面)

■ 東南アで車両資材拡大
セーレン/バンコクに拠点

セーレンは、東南アジアで車両資材事業を拡大するためバンコクに営業拠点を開所する。ASEANの営業やマーケティング拠点。デザイン開発も行い、要望にスピーディーに対応する。(12面)

■ 医薬開発受託で日・韓に子会社
リニカル/がん・中枢神経領域

リニカルは、医薬品開発業務受託(CRO)事業で、台湾と韓国に事業子会社を設立する。がんや中枢神経領域の治療薬を中心に複数の国・地域で臨床試験するケースが増えている。(12面)

5月21日(火)

■ 日印 - 原子力協定交渉を再開
「早期妥結」など盛る

日本、インド両政府は、福島原発事故で凍結状態だった原子力協定交渉を再開する。安倍晋三首相が来日するシン首相と29日に首相官邸で会談、正式合意する。「早期妥結」などを盛る方向。(2面)

■ 三菱電機、海外40%に
タイ・メキシコ/世界の供給拠点化

三菱電機は、グローバル展開の加速を柱にする。経営説明会で明らかにした。2015年度に海外売上高比率40%を目指す。タイとメキシコは自動車機器や昇降機のグローバル供給拠点に。(8面)

■ 東芝、台湾企業に売却
アナログ半導体の後工程製造会社

東芝は、子会社を通じて出資するアナログ半導体の後工程製造会社を台湾企業に売却する。売却額は約11億円。後工程のファブレス化を進める。通信や車載機器などの重点分野に集中投資。(8面)

■ 荒川化学、台湾に電子材料販売
現地EMS向け/iPhone採用狙う

荒川化学工業は、台湾に電子材料専門の販売会社を2014年度にも設立する。日本で生じた半導体向け洗浄剤やハンダなどの電子材料を、現地のEMSに販売する。iPhone採用を目指す。(10面)

5月21日(火)

■ P M 2.5対策でポンプに需要
帝国電機/大型の完全無漏洩タイプ

帝国電機製作所は、中国で化石燃料精製プラントの脱硫装置向けに、大型の完全無漏洩ポンプの大量引き合い。PM2.5対策で脱硫装置向けに大型モーターポンプの需要が拡大。(7面)

■ レンゴー、江蘇省で不織布生産
年1万ト/40億円投資

レンゴーは、江蘇省で不織布の販売会社「無錫聯奕商貿」を設立し、現地で不織布の生産を始める。当初は年産4800トでスタートし数年内に同1万トに引き上げる。総投資額は約40億円。(10面)

5月22日(水)

■ 後工程、日本に移管
ジャパンディスプレイ

ジャパンディスプレイは、中小液晶パネルの後工程の一部を蘇州市の工場から、茂原工場に移管する。ガラス基板に成膜する前工程と、パネル組み立て・検査の後工程を橋渡しする作業。(3面)

■ トヨタ紡織、海外に全面移管
オイルフィルター/中国・タイ

トヨタ紡織は、自動車エンジン用オイルフィルターを生産する日本から海外に全面移管する。年内に生産量の多い小型車を刈谷工場から中国とタイの生産子会社に移管。大型品は2014年に。(7面)

■ N K E、搬送機器などの保守
広州に現法/日系自動車関連

NKEは、中国で搬送機器などの保守・メンテナンスサービスを6月始める。初の海外拠点「広州中村機器自動化」を設立、広州を中心に華南地区の日系自動車関連などに提供する。(9面)

■ 内視鏡の中国拠点を拡充
オリンパス/デジカメ工場を転用

オリンパスは、中国で内視鏡のサービ

■ 近畿大、タイ・泰日工大と協定
理工学系/サマーポ派遣

近畿大学は、タイの泰日工業大学と学術交流協定を結んだ。理工学系が中心になり、まず今夏に近畿大の学生を泰日工業大のサマープログラムに派遣する。第二外国語にタイ語を導入。(20面)

■ イスラム圏進出で大商が支援
勉強会・調査団派遣

大阪商工会議所は、イスラム圏へのビジネス支援事業。インドネシアなど東南アジアやトルコ、中東、北アフリカなど成長著しいイスラム圏のビジネスで勉強会や投資セミナー、調査団派遣。(25面)

5月22日(水)

■ ソミック石川、接合部品3倍
インドネシア/75万台分

ソミック石川は、ボールジョイント部品を生産するインドネシア工場の年産能力を、2015年に約3倍の約75万台分ににする。4億円投資。トヨタ自動車など日系メーカーの現地向け需要増。(7面)

■ 古河電工、フィリピンに工場
ワイヤハーネス/日本向け

古河電気工業は、現地子会社がワイヤハーネス(組み電線)を生産する新工場をフィリピンに建設する。約25億円投資。2014年1月操業。売上高を2倍の120億円に。日本への輸出品を生産。(7面)

■ H I V E C、インドに現法
自動車などの設計・開発

HIVECは、インドに自動車など輸送機器の設計・開発の現地法人を全額出資で設立した。現地設計会社「リノ・グローバル・テクノロジーズ」から譲渡。当面、リノ社の業務を継続。(7面)

■ 三菱日立製鉄機械、印社買収
製鉄機械用鋳造設備

三菱日立製鉄機械は、インドの製鉄機械用鋳造設備メーカー、コンキヤートを買収する。インフラ整備が進む新興国を中心にグローバル展開を加速、早期に売上高を1000億円に引き上げる。(8面)

■ 山洋電気、フィリピンに新棟
パワーコン・UPS/月9300台

山洋電気は、フィリピン工場の敷地内に新棟を建設し、電力変換装置(パワーコンディショナー)やUPSの生産を増強する。月9300台に引き上げる。2014年6月にも稼働。(8面)

■ 三菱電機、P L C 20%拡大
アジア重点/工場以外提案強化

三菱電機は、プログラマブルロジックコントローラー(PLC)の売り上げを2013年度に最大20%拡大する。ASEANなどアジアで20%伸ばす。工場以外にプラントなどへの提案強化。(9面)

■ 鉛蓄電池、ベトナムで増産
GSユアサ/2輪用年1300万個

GSユアサは、ベトナムで2輪用鉛蓄電池の生産能力を増強する。現地子会社が新たに組立工場を新設し、現在の年産約600万個を2017年までに同1300万個まで順次増強する。(10面)

ス拠点や内視鏡医を育成するトレーニングセンターを開設する。年内にもデジタルカメラを生産する広州市の工場を内視鏡の修理拠点に切り替える。(13面)

5月23日(木)

■ ホンダ、新興国製原付2種
5車種/国内2万6500台

ホンダは、51-125ccの2輪車カテゴリーである原付2種の新製品5車種を発売する。中国やタイ、ベトナムなど新興国で生産し品質と価格のバランスを取った。国内販売年間2万6500台。(5面)

■ アマダ、現地生産60%
上海に新工場/板金機械月産120台

アマダは、中国で販売する板金機械の現地生産機の供給能力を足元の20%から60%に上げる。上海市に新工場を稼働させ、生産能力を倍増する。普及機を中心に50%増の月産120台に拡大。(6面)

■ 低価格スポット溶接ロボ
新興国向け/川重

川崎重工業は、中国など新興国向けに低価格のスポット溶接ロボット「CX(仮称)」を2015年度までに投入する。主力機「BX」に比べ、機能を絞り込み製造コストを抑える。(7面)

5月24日(金)

■ 株、急落1143円安
中国の経済指標悪化

23日の東京株式市場は、中国の経済指標悪化や長期金利上昇への懸念から大幅に下落し、2000年4月17日以来13年ぶりの下げ幅。終値は前日に比べて1143円28銭安い1万4483円98銭。(1面)

■ 常石造船、中国現法建造100隻
船種を多様化/初のコンテナ船

常石造船は、中国現地法人の常石集団舟山造船が初めてコンテナ運搬船を神原汽船に引き渡した。常石集団にとって建

造100隻目となる。造船技術の向上で船種を多様化。(6面)

■ コニシ、中国で離型剤
月産50ト/日系メーカー向け

コニシは、自動車内装材向け離型剤の生産を中国で始める。専用設備を江蘇省の現地子会社に導入し今秋に稼働する。コスト低減へ現地生産。月産40-50ト。日系メーカーへの販売。(11面)

TELOP

■ エスベック、広州に生産子会社
環境試験器(14日7面)

■ 訪中代表团、日商が延期
意見交換できない状況(15日3面)

■ ダイヘン、中国でパワコン生産
太陽光発電用(20日11面)

■ 日立金属、中国磁石3社と和解
ネオジム磁石特許訴訟(21日3面)

■ 野村貿易、射出成形機の展示施設
中国・海天国際製(21日7面)

■ 日本ゼオン、中国増強
塩ビ製インバネ表皮材(21日10面)

■ 中国製機械部品、取り扱い拡充
グレイリー(23日7面)

■ 世界粗鋼生産、4月1.2%増
中国6.8%増/日本1%増(23日11面)

■ 中国PMI低調
7カ月ぶり50割れ(時事=24日2面)

● ひと……………
円安で製造原価が急上昇

「円安が製造原価を押上げる要因になっている」と、浮かない顔なのは、小型家電メーカーのツイバード工業社長の

野水重明さん。製品の9割以上を中国に製造委託しているためだ。「より良い品質の製品を1円でも安く供給したい」と決意。(23日=8面)

■ 第一工業、インド新工場
締結部品/月産300ト

第一工業は、インド・ラジャスタン州で輸送機器用締結部品の新工場を稼働する。月産300ト。スズキのインド合弁会社の4輪車向けに、ホイールナットなどの締結部品を供給する。(5面)

■ 荏原、アジア・中東に新拠点
ポンプ/保守・機能向上

荏原は、ポンプ事業の海外でのアフターサービスビジネスを強化する。アジアや中東で拠点を数カ所開設し、製品の保守や機能向上など製品納入後のサービスを提供する体制を整える。(6面)

■ インドで「アジャイル開発」研修
NTTデータ

NTTデータは、インドでシステム開発を多数の小さな機能に分割進行する手法「アジャイル開発」を学ぶ実践型研修プログラムを発売。大学やユーザー企業に人材育成の場を提供。(9面)

TELOP

■ 韓国で水稲用除草剤発売
住友化学(14日13面)

■ 三浦工業、韓国の新工場完成
ボイラ/年2500台(15日8面)

■ ビスキャス、光ケーブル敷設
インドネシア/海底10km(15日8面)

■ クロム回収で比に実証設備
住友鉱山(15日11面)

■ ケイヒン、ベトナムに現法
物流サービス(15日15面)

■ 「ポッキー」韓国で発売
江崎グリコ(15日15面)

■ フィリピン商銀などと業務協力
りそな銀行(15日19面)

■ 百十四銀行、シンガポール事務所
東南ア担当(15日26面)

■ 「787」運航を再開
エア・インドシア(時事=16日7面)

■ 旭硝子が東南ア統括会社
シンガポールに設置(16日12面)

■ ミャンマー訪問に経済人同行
丸紅・勝俣氏ら(20日1面)

■ 東商、タイ大手行と連携
11月、現地商談会(21日3面)

■ 三井住友信託、シンガポール現法
IT機器リース(21日17面)

■ りそな銀、マレーシア銀と提携
日本企業を支援(21日21面)

■ ミラージュ・セダン版、タイで発売
ASEAN投入(22日7面)

■ インドネシア大手銀行と提携
商工中金/中小の進出支援(22日1面)

■ ミャンマーで通信インフラ構築
住商・NEC/光通信網など(22日10面)

■ ASEANでクラウド
JBCC/タイ皮切りに(22日11面)

■ 台湾の研究機関と包括協定
東京農工大(23日19面)

■ 中小企業支援で協力関係を強化
インラック首相/中小機構(24日2面)

■ アジアのシェア2015年度30%に
コンティネンタル(24日5面)

■ タイにRFID自動生産ライン
スミダコーポ(24日8面)

ASIA

5月13日(月)

■ インドネシアに鍛造品工場
メタルアート/ダイハツ向け月1500ト

メタルアートは、インドネシア・西ジャワ州に鍛造品の製造子会社を設立する。ダイハツ工業の現地子会社向けに、クランクシャフトやコンロッドなどのエンジン部品を月1500ト生産。(7面)

■ ポッカサッポロ、清涼飲料工場
マレーシア/年産600万コ

ポッカサッポロフード&ビバレッジは、シンガポール子会社を通じてマレーシアに果汁や茶飲料の工場を建設する。年間生産能力は600万コ(1コは500mlのペットボトル換算で24本)。(17面)

5月14日(火)

■ R C E P 初会合が開幕
貿易交渉委・WGで進行議論

東アジア地域包括的経済連携(RCEP)交渉の初会合が、開幕した。貿易交渉委員会と物品貿易・サービス貿易・投資各ワーキンググループが行われ、交渉の進め方や分野を議論した。(2面)

■ 新ウランバートル空港を受注
三菱商事・千代田化工建設/500億円

三菱商事と千代田化工建設は、モンゴル民間航空局から新ウランバートル国際空港の建設工事を受注した。受注金額は約500億円。2016年10月完成予定。ウランバートルの南西約50km。(2面)

■ スギヤス、台湾で物流機器増産
1.5倍/新興国向け

スギヤスは、台湾での物流機器事業を強化する。台湾工場を移転拡張し、一部稼働する。生産能力を現状比1.5倍に高め、台湾だけでなくタイやインドネシアなどの新興国向けに拡販する。(9面)

■ 日進社、タイで増産
工業製品向け各種袋

日進社は、タイで工業製品向け各種袋などを増産する。タイ子会社に製袋機3台導入、計5台に。増産対応できなかった自動車部品や各種取扱説明書用などの工業製品向け袋の受注を増やす。(23面)

5月15日(水)

■ シチズン、タイに車部品の工場
精密金属加工/車以外も視野

シチズンホールディングスは、タイに自動車部品などの精密金属加工をする新工場を建設する。中部のロヤナに用地を取得、2015年3月期に量産を始める。車以外の分野への参入も狙う。(6面)

■ スギヤス、台湾を移転・拡張
搬送機器/年1万2000台

スギヤスは、台湾工場の竣工式を開いた。主に工場内の作業や搬送に用いる小型テーブルリフトや手動式搬送機器など